

第40回 奈良県高等学校人権教育研究大会報告校一覧

第1分科会 ゆたかな教育内容の創造	
A分散会	
報 告	登美ヶ丘高校
	「他の分掌と連携したH.R.」 生徒指導部・総合企画部・文化図書部と連携をとって企画した異文化理解学習。
報 告	橿原学院高校
	「多文化理解」 ニュージーランド修学旅行を通し、変化していく生徒たちを紹介する。
B分散会	
報 告	畝傍高校 定時制
	「本校における障害理解への取り組み（聴覚障害）」 昨年度行った、本校の「障害理解のための取り組み」（聴覚障害）について、講師を招いての講演会やクラスでの展開の実践報告をします。
報 告	智辯学園奈良カレッジ高等部
	「食育についての取り組み」 人権教育における食育の取り組みとして、お弁当づくりを行い、作り手の思いを学ばせた。また食材についての調べ学習を通して、食の安全や現状について学び、食へのこだわりを持たせた。
C分散会	
報 告	大宇陀高校
	「『総合的な学習の時間』における人権学習の取り組み ～地域の施設との多世代交流を中心として～」 1年生の特別養護老人ホーム訪問、2年生の幼稚園訪問と招待、3年生の食育と幼稚園招待・卒業スピーチの内容と生徒の様子について報告。
報 告	関西中央高校
	「『i-see講座』の取り組みについて」 隔週の土曜日に実施している「i-see講座」（総合学習）の内容について「個性伸張」「コミュニケーション能力の向上」「仲間の助け合い」の観点から、人権教育的な目標も併せ持って取り組んでいる現状を報告します。

第2分科会 生きる力と進路保障

報	五條高校定時制
	「定時制の3年履修について」 より魅力ある学校づくりを目指した教育課程の編成について。
告	奈良女子高校
	「アスペルガー症候群の生徒と向き合って」 学校・コース・クラスでの3年間の取り組みについて。

第3分科会 生徒の姿と自主活動

報	西大和学園高校
	「『東日本大震災被災地支援』に関するボランティア活動を通して…」 奈良県高等学校生徒会連絡会企画、そして本校生徒会企画のボランティア活動の報告とともに、生徒たちが大きく成長し、自分たち一人一人が社会の一員であることを自覚し、生命の尊さを学んでいったことを報告させていただきます。
告	高取国際高校
	「車椅子使用の生徒とともに」 本校で3年間、車椅子で電車通学をした生徒について、受け入れ、支援体制、中国への修学旅行、体育大会などの学校行事や学習の様子、また進路のことなどをレポートする。